

履修生募集

修士1年・2年

異分野大学院連携 教育プログラム



「戦略的大学連携支援事業」教育研究高度化型 文部科学省採択（平成20年度）

医学・医療学、情報学、工学、経営学を学んだ高度専門職業人の養成

札幌医科大学、室蘭工業大学、小樽商科大学、北海道医療大学、千歳科学技術大学に在籍する大学院学生（科目履修生、研究生及び聴講生は除く）が、所定の手続きを経て受講することができます。

平成22年度
後期

平成22年11月19日（金）
履修申請締切

※詳しくは、履修者募集要項をご覧ください。

5大学修士課程共通教育プログラム

千歳科学技術大学	到達目標：医療情報の基礎知識を習得する ①情報科学・コンピュータシステムの基礎を学ぶ ②臨床医学の基礎を学ぶ ③医療情報システムの基礎を学ぶ
北海道医療大学	到達目標：医療についてマクロ及びミクロの視点から学ぶ ①国際保健学特論 ②社会福祉学特論 ③フィジカルアセスメント特論
小樽商科大学	到達目標：経営と地域医療に関する基礎知識を学ぶ ①経営学概論 ②会計学入門 ③社会保障法と知的財産法 ④健康科学 ⑤地域医療の現状と地域医療計画
室蘭工業大学	到達目標：医用機械の基礎を学ぶ ①機械機能を理解する ②運動学と力学の基礎を理解する ③ロボット技術と人体の共存について理解する
札幌医科大学	到達目標：医療の基礎を学ぶ ①医学・医療の倫理を理解する ②人体の構造・機能と発生を理解する ③疾患とその診断・治療を理解する

本プログラムで連携する大学は互いに離れているため、e-ラーニングなどの情報通信技術（Information and Communication Technology (ICT)）を積極的に利用します。

札幌医科大学
室蘭工業大学
小樽商科大学
北海道医療大学
千歳科学技術大学

異分野大学院連携教育プログラムとは

平成20年度文部科学省「戦略的大学連携支援事業」(教育研究高度化型)に採択された「北海道の地域医療の新展開を目指した異分野大学院連携教育プログラムによる人材育成」の取組の下、構築されたプログラムです。

取組の背景とねらい

広大な医療圏を抱える北海道は現在、地域医療崩壊の危機に立たされています。医療人の不足並びに人材が地域医療を危機的状況に追い込み、ここに北海道全体の不況が加わり、地域の過疎化が進んだ結果、地域から活力が急速に失われつつあります。

このような状況を打開するひとつの方策として本取組では、北海道の地域に密着した医療系、工学系、情報系、経営系の国・公・私立大学法人5大学が連携し、医療及び保健福祉を中心とした地域活性化を担う人材の育成を行うことを目指します。

各大学の大学院教育の特徴を融合した形の新しい教育体制を作り上げ、医学医療に関する基礎知識を有する技術者・経営者、情報・工学及び経営に精通した医療者、また地域ニーズに対応できる高度医療人を養成することを目的としています。

本教育を通して、地域の今日的課題を発見し解決する能力を持つ、即戦力となる高度専門職業人が輩出されることを期待しています。

【お問い合わせ先】

各大学窓口へお問い合わせ下さい。(履修者募集要項 参照)

【代表校窓口】

札幌医科大学 学務課 5大学連携事業事務局
TEL：011-611-2111（内線 2227）

5大学連携事業ホームページ

▶ <http://web.sapmed.ac.jp/scefu/>